

2021年 早池峰山調査結果

鈴木まほろ（岩手県立博物館）

報告内容

資料4 自動撮影カメラ調査結果

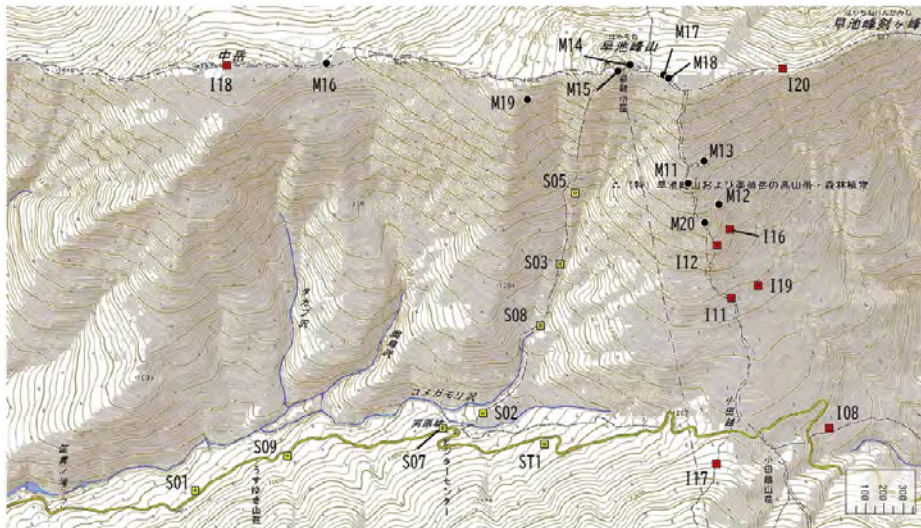
- 4-1 2021年 センサーカメラ設置位置
- 4-2 出没頭数の年次変化
- 4-3 カメラごとの出没頭数（月別・性別）
- 4-4 カメラごとのシカ出没回数（時間帯別）

資料5 食痕調査・植生モニタリング結果

資料6 防鹿柵内外の植生モニタリング結果

2021年 センサーカメラ設置位置 <南面>

資料4-1a



2021年 センサーカメラ設置位置 <北面>

資料4-1b



結果まとめ

資料4-2a

No.	標高 (m)	設置	最終	欠測日数	実測日数	シカ♂	シカ♀	シカ仔	シカ不	シカ計	1日当	最大	カモシカ	ノウサギ	クマ
I08	1180	5/21	10/23	68	88	22	25	6	8	61	0.69	3	0	0	0
I11	1370	5/21	10/23	72	84	16	24	0	8	48	0.57	3	0	0	0
I12	1530	5/31	9/22	65	50	0	7	0	6	13	0.26	2	0	0	0
I14	1230	5/16	10/6	0	144	14	45	0	4	63	0.44	2	2	1	5
I16	1530	5/31	10/4	65	62	28	5	1	3	37	0.60	1	0	0	0
I17	1280	5/21	10/23	72	84	1	6	1	0	8	0.10	2	0	0	1
I18	1680	6/11	10/9	0	121	66	19	0	24	109	0.90	3	4	1	1
I19	1374	5/31	10/23	72	74	46	20	0	6	72	0.97	3	0	2	1
I20	1819	6/1	10/4	0	126	61	1	0	6	68	0.54	2	1	1	4
S01	940	4/23	10/28	0	189	59	127	26	39	251	1.33	5	1	0	2
S02	1065	4/23	10/28	0	189	42	119	15	20	196	1.04	5	3	1	1
S03	1250	5/26	10/14	0	142	38	17	2	11	68	0.48	3	0	0	5
S05	1420	5/26	10/14	0	142	38	9	1	4	52	0.37	3	7	14	3
S07	1050	4/23	10/28	23	166	16	53	5	15	89	0.54	3	0	0	1
S08	1180	5/26	10/14	0	142	44	59	9	2	114	0.80	5	12	0	1
S09	970	4/23	10/28	0	189	8	58	9	11	86	0.46	6	0	0	0
ST1	1130	5/12	10/28	0	170	56	90	4	44	194	1.14	4	1	1	1

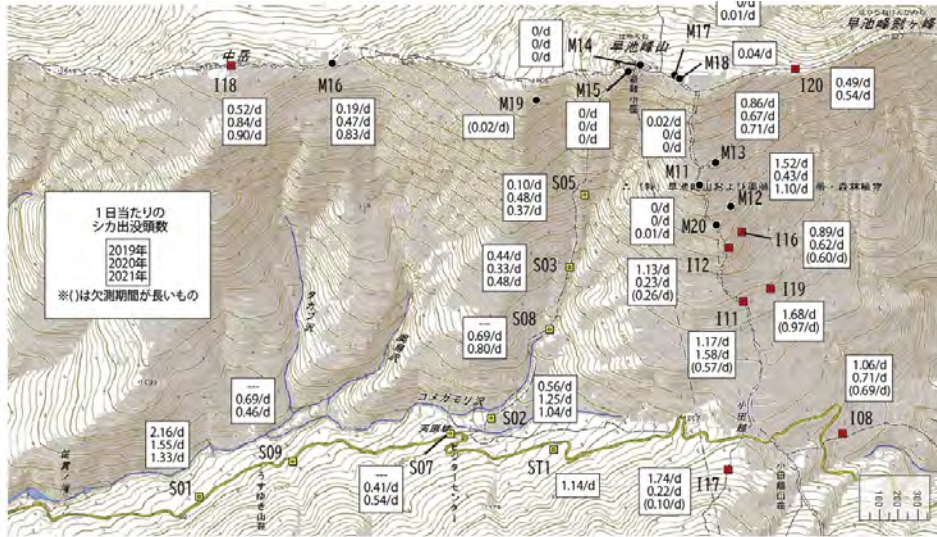
結果まとめ(つづき)

資料4-2b

No.	標高 (m)	設置	最終	欠測日数	実測日数	シカ♂	シカ♀	シカ仔	シカ不	シカ計	1日当	最大	カモシカ	ノウサギ	クマ
M11	1650	6/21	10/18	0	120	0	0	0	0	0	0.00	0	16	6	1
M12	1590	6/5	10/22	0	140	129	7	0	18	154	1.10	5	4	7	1
M13	1680	6/5	10/22	0	140	65	0	0	35	100	0.71	3	19	3	2
M14	1900	6/5	10/18	0	136	0	0	0	0	0	0.00	0	17	18	1
M15	1900	6/5	10/18	0	136	0	0	0	0	0	0.00	0	1	1	0
M16	1630	6/21	10/18	49	71	39	13	0	7	59	0.83	2	0	0	0
M17	1885	6/5	10/18	0	136	1	0	0	0	1	0.01	1	9	28	0
M18	1885	6/5	10/18	0	136	5	0	0	1	6	0.04	1	57	74	1
M19	1767	8/23	10/4	0	43	1	0	0	0	1	0.02	1	3	0	0
M20	1560	6/21	10/18	0	120	1	0	0	0	1	0.01	1	2	1	0

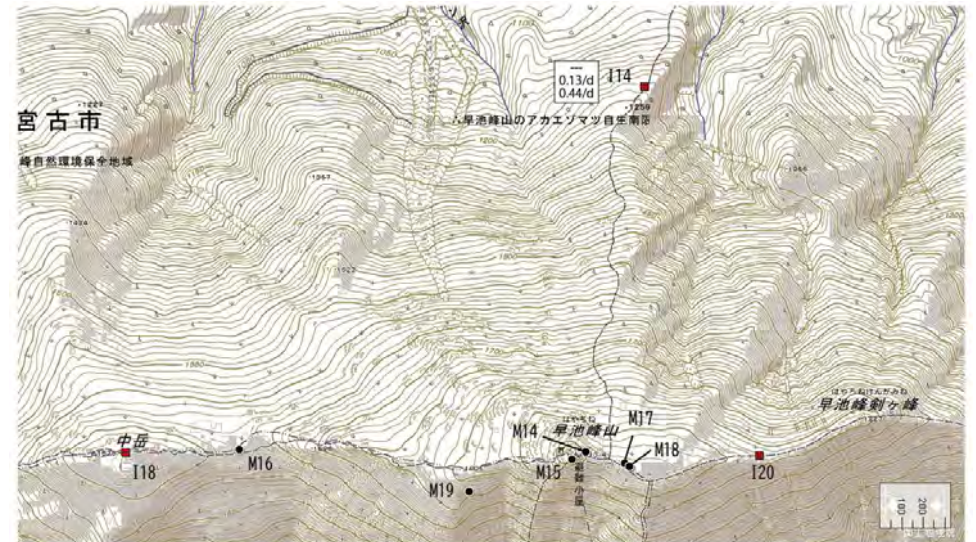
1日当たりの出沒頭数の年次変化 <南面>

資料4-2c



1日当たりの出沒頭数の年次変化 <北面>

資料4-2d



シカ出没回数(月別・性別)

標高940~1230m

資料4-3a



シカ出没回数(月別・性別)

標高1250~1819m

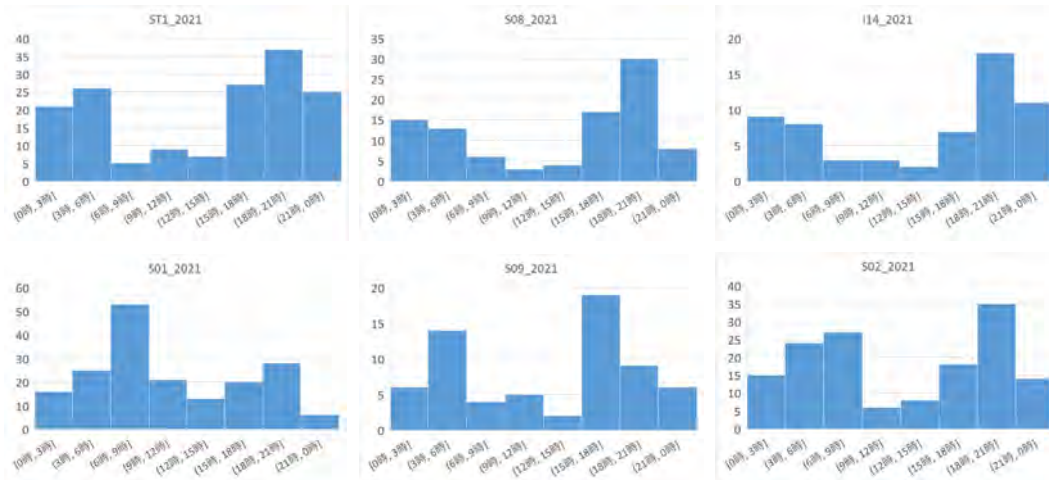
資料4-3b



シカ撮影回数(時間帯別)

標高940~1230m

資料4-4a



シカ撮影回数(時間帯別)

標高1250~1819m

資料4-4b



資料5 食痕調査・植生モニタリング

5-1



2015年夏から小田越登山道沿いに5つの固定線（8m長）を設け、線上に1m間隔で設定した50cm枠を毎年8月に真上から撮影。

合わせて固定線の周囲の食痕を記録。

※地点3は2020年から柵で囲われたためモニタリングを中止。

食痕調査・植生モニタリング結果

5-2



地点1 食痕あり。種数減少。

地点2 食痕多数。種数減少。

地点4 食痕なし。植被増加。

地点5 食痕多数。裸地化進行。

※地点5近傍のセンサーカメラ（M18）では多数のカモシカとノウサギが撮影された。シカは少数。

地点2 樹林帯における植物相の単純化

5-3



2015年



2017年



2018年



2019年



2020年



2021年

地点5 御田植場における裸地化の進行

5-4



2015年



2016年



2018年



2019年



2020年



2021年

資料6 防鹿柵内外の植生モニタリング結果

河原坊登山道・小田越登山道、ならびに県道沿いの林内に設けられた5つの防鹿柵の内部に50cm四方の固定枠を3個または5個設置した。また各柵に隣接する外部に50cm四方の固定枠を各3個設置した。

設置時から毎年夏に、各枠の真上から写真を撮影し、植被率や種組成の変化を追跡。

防鹿柵内外の植生モニタリング結果

6-2



2018年8月



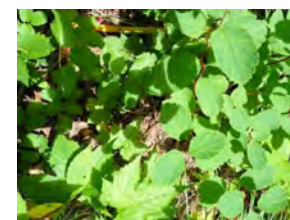
2019年7月



2020年7月

河原の坊登山道

例：Plot2-5



2021年7月

柵内

防鹿柵内外の植生モニタリング結果

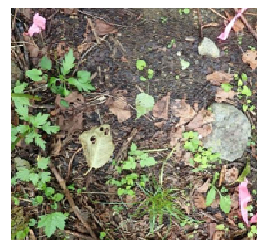
6-3



2018年9月



2019年7月



2020年7月

河原の坊登山道

例：Plot0-1



2021年7月

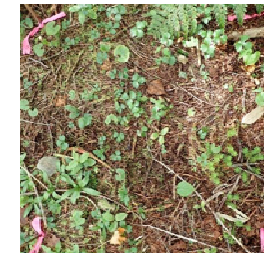
柵外

防鹿柵内外の植生モニタリング結果

6-4



2019年7月



2020年8月



2021年8月

小田越登山道 オサバグサ柵内

例：Plot Osa-1

柵内

★防鹿柵に関する問題点★

- 柵に侵入するシカ（センサーカメラによる記録）

柵B 8/24～（8/29死体発見）

柵D 7/4, 7/12, 7/24

柵E 8/23, 9/11

ロープの掛け方を修正する必要あり



柵D
カメラM12

★防鹿柵に関する問題点★

- 網に絡まって死亡したシカ

柵B 8/29発見（柵内）

柵E 8/4発見（柵内）、10/22発見（柵内・白骨化）

柵G 9/17発見（柵外）

定期的な見回りが必要。クマが来る危険あり。
（抜本的対策は網の目を小さくすること。）



柵E
カメラI12